
モルゴーア・クアルテット（弦楽四重奏）

Morgaua Quartet, Strings Quartet

MORGAUA QUARTET（モルゴーア・クアルテット）は、ショスタコーヴィチの残した 15 曲の弦楽四重奏曲を演奏するため、1992 年秋に結成された弦楽四重奏団。翌'93 年 6 月に第 1 回定期演奏会を開始。

2001 年 1 月の第 14 回定期演奏会でショスタコーヴィチの残した弦楽四重奏曲全 15 曲を完奏。

同年 4 月、第 2 ヴァイオリンを青木高志から戸澤哲夫に交代。

'01 年 11 月からは「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催公演で《モルゴーア・クアルテット ショスタコーヴィチ・シリーズ》を 5 回に亘って行ない、'03 年 12 月に 2 度目の完奏。

'03 年 6 月の第 19 回定期演奏会で、ベートーヴェンの後期弦楽四重奏曲を完奏。

'05 年 4 月、マイスター・ミュージックから《ポロディン：弦楽四重奏曲集》をリリース。

'06 年 6 月、第 25 回定期演奏会で、バルトークの弦楽四重奏曲全 6 曲を完奏。同年 9 月には「トリトン・アーツ・ネットワーク」との共催でショスタコーヴィチ生誕 100 周年記念弦楽四重奏曲全曲演奏会を行ない、3 日間で全 15 曲を 3 度目の完奏。

'08 年 11 月、東京フィルハーモニー交響楽団 第 761 回サントリー定期シリーズに、マルティヌー作曲「弦楽四重奏と管弦楽のための協奏曲」のソリストとして招聘され、弦楽四重奏団としての高いクオリティを評価された。

'09 年 1 月の第 30 回定期演奏会で、ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲を完奏。

'12 年 6 月、結成 20 周年記念ガラコンサート「20th Anniversary Morgaua Quartet GALA」を福島、東京、大阪で開催。'12 年 6 月と'14 年 5 月、そして'17 年 3 月に日本コロムビアからリリースした、荒井英治編曲のプログレッシヴ・ロック・アルバム《21 世紀の精神正常者たち》《原始心母の危機》《トリビュートロジー》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としての高い評価を受ける。

ショスタコーヴィチ没後 40 年（2015）から生誕 110 年（2016）をつなぐ「ショスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全 15 曲演奏会」を'15 年大晦日から'16 年元旦にかけて「横浜みなとみらいホール小ホール」で開催。眩目のプログラムで多くの聴衆を集め、4 度目の完奏。

'17 年 6 月、結成 25 周年記念コンサートを福島、東京（vol. 1）で、'18 年 1 月に vol. 2 を東京で開催。

'98 年 1 月、第 10 回「村松賞」、'11 年 5 月、2010 年度「アリオン賞」、'16 年 9 月、第 14 回「佐川吉男音楽賞 奨励賞」、'17 年 9 月「第 47 回 JXTG 音楽賞 洋楽部門本賞」、'18 年 6 月「第 28 回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」を受賞。

モルゴーア・クアルテットの斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏は、常に話題と熱狂を呼んでいる。

モルゴーアは、エスペラント語（morgaŭa = 明日の）に原意を持つ。

- 第 1 ヴァイオリン：荒井英治（元東京フィルハーモニー交響楽団 ソロコンサートマスター）
- 第 2 ヴァイオリン：戸澤哲夫（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 コン서트マスター）
- ヴィオラ：小野富士（元 NHK 交響楽団次席ヴィオラ奏者）
- チェロ：藤森亮一（NHK 交響楽団首席チェロ奏者）

（令和 5 年 8 月現在・転載禁止）

公益財団法人 三井住友海上文化財団

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-6-1 三井住友海上テブコビル 5 階

TEL：03-3562-9523 / FAX：03-3535-7635